



2024年5月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年1月11日

上場会社名 三光合成株式会社

上場取引所 東

コード番号 7888 URL <https://www.sankogosei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒田 健宗

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上級常務執行役員 (氏名) 芹川 明 TEL 0763-52-7105

四半期報告書提出予定日 2024年1月12日 配当支払開始予定日 2024年2月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家、アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期第2四半期の連結業績(2023年6月1日～2023年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第2四半期	45,924	19.2	2,041	24.2	1,977	5.0	1,331	1.0
2023年5月期第2四半期	38,518	32.0	1,644	99.3	1,883	157.1	1,345	120.4

(注) 包括利益 2024年5月期第2四半期 2,303百万円 (17.4%) 2023年5月期第2四半期 1,961百万円 (214.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第2四半期	43.68	
2023年5月期第2四半期	44.13	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年5月期第2四半期	70,450	27,981	39.0	900.43
2023年5月期	65,580	25,950	38.9	835.82

(参考) 自己資本 2024年5月期第2四半期 27,448百万円 2023年5月期 25,479百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期		7.00		9.00	16.00
2024年5月期		10.00			
2024年5月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年5月期の連結業績予想(2023年6月1日～2024年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	85,000	4.8	3,800	9.1	3,600	3.8	2,300	9.7	75.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年5月期2Q	30,688,569 株	2023年5月期	30,688,569 株
期末自己株式数	2024年5月期2Q	204,786 株	2023年5月期	204,786 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年5月期2Q	30,483,783 株	2023年5月期2Q	30,483,820 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	11
(収益認識関係)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策の緩和により経済活動の正常化が進んだものの、不安定な国際情勢の中、原材料価格やエネルギー価格の高騰、諸物価の上昇や為替相場の急激な変動など、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは前連結会計年度に引き続き、付加価値の高い製品の受注と生産体制の整備を強化し、原価低減活動を積極的に進めてまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は45,924百万円（前年同期比19.2%増）となり、利益面におきましては、営業利益は2,041百万円（前年同期比24.2%増）、経常利益は1,977百万円（前年同期比5.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,331百万円（前年同期比1.0%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本

金型は減収となりましたが、車両用内外装部品は増収となり、売上高は14,319百万円（前年同期比8.2%増）、セグメント利益は1,930百万円（前年同期比53.4%増）となりました。

② 欧州

金型は減収となりましたが、車両用内外装部品は増収となり、売上高は6,306百万円（前年同期比49.6%増）、セグメント損失は受注増加による労務費や諸経費等の増加により120百万円（前年同期はセグメント利益171百万円）となりました。

③ アジア

タイ、インドネシア及びインドでの車両用内外装部品及び金型が増収となり、売上高は17,287百万円（前年同期比13.1%増）、セグメント利益は429百万円（前年同期比16.6%増）となりました。

④ 北米

金型は減収となりましたが、車両用内外装部品は増収となり、売上高は8,010百万円（前年同期比38.4%増）、セグメント利益は211百万円（前年同期比51.0%増）となりました。

なお、部門別の売上の状況は、次のとおりであります。

部門別	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)	
	売上高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
成形品	情報・通信機器	3,035 △19.6
	車両	33,074 34.4
	家電その他	2,969 △12.9
成形品計	39,079 22.9	
金型	6,844 1.8	
合計	45,924 19.2	

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の変動状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、70,450百万円（前連結会計年度末比4,870百万円増）となりました。これは、売掛金が1,574百万円及び有形固定資産が3,218百万円増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、42,468百万円（前連結会計年度末比2,838百万円増）となりました。これは、支払手形及び買掛金が689百万円、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が1,079百万円並びにリース債務が688百万円増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、27,981百万円（前連結会計年度末比2,031百万円増）となりました。これは、利益剰余金が1,057百万円及び為替換算調整勘定が886百万円増加したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は8,549百万円となり、前連結会計年度末より225百万円減少しました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は1,782百万円（前年同期比51.6%減）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益1,879百万円、減価償却費1,930百万円、売上債権の増加1,063百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は2,108百万円（前年同期比89.7%増）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出2,078百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は176百万円（前年同期比72.0%減）となりました。これは主に長期借入金の借入れによる収入2,000百万円及び長期借入金の返済による支出1,125百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2023年7月10日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,775	8,549
受取手形	99	7
電子記録債権	1,044	1,198
売掛金	15,728	17,303
商品及び製品	1,322	1,370
仕掛品	4,580	4,798
原材料及び貯蔵品	1,763	1,927
その他	3,329	2,959
流動資産合計	36,644	38,114
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,038	11,420
機械装置及び運搬具(純額)	9,546	10,461
工具、器具及び備品(純額)	1,881	2,305
土地	5,072	5,136
建設仮勘定	1,285	1,719
有形固定資産合計	27,824	31,043
無形固定資産		
のれん	80	64
その他	453	476
無形固定資産合計	534	540
投資その他の資産		
投資有価証券	17	20
その他	559	731
投資その他の資産合計	577	751
固定資産合計	28,935	32,336
資産合計	65,580	70,450

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,940	8,629
電子記録債務	3,794	3,312
短期借入金	5,811	5,717
1年内返済予定の長期借入金	2,194	2,340
未払法人税等	538	581
賞与引当金	195	180
役員賞与引当金	53	—
その他	7,182	8,644
流動負債合計	27,710	29,407
固定負債		
長期借入金	7,403	8,337
役員退職慰労引当金	16	16
退職給付に係る負債	724	663
その他	3,774	4,044
固定負債合計	11,919	13,061
負債合計	39,630	42,468
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,008	4,008
資本剰余金	4,071	4,071
利益剰余金	16,399	17,457
自己株式	△43	△43
株主資本合計	24,436	25,494
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1	0
退職給付に係る調整累計額	△170	△146
為替換算調整勘定	1,214	2,100
その他の包括利益累計額合計	1,042	1,954
非支配株主持分	470	533
純資産合計	25,950	27,981
負債純資産合計	65,580	70,450

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)
売上高	38,518	45,924
売上原価	32,933	39,392
売上総利益	5,585	6,531
販売費及び一般管理費	3,941	4,490
営業利益	1,644	2,041
営業外収益		
受取利息	12	34
受取配当金	0	0
受取賃貸料	30	30
為替差益	354	61
その他	48	75
営業外収益合計	447	202
営業外費用		
支払利息	183	198
デリバティブ損失	0	25
その他	24	42
営業外費用合計	208	266
経常利益	1,883	1,977
特別利益		
固定資産売却益	0	1
投資有価証券売却益	—	1
国庫補助金	0	14
特別利益合計	0	17
特別損失		
固定資産除却損	26	44
固定資産売却損	1	21
特別退職金	—	33
固定資産圧縮損	—	14
関係会社整理損	—	1
特別損失合計	27	115
税金等調整前四半期純利益	1,856	1,879
法人税等	517	510
四半期純利益	1,338	1,368
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6	37
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,345	1,331

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)
四半期純利益	1,338	1,368
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	1
為替換算調整勘定	600	908
退職給付に係る調整額	21	24
その他の包括利益合計	623	934
四半期包括利益	1,961	2,303
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,952	2,243
非支配株主に係る四半期包括利益	9	59

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,856	1,879
減価償却費	1,694	1,930
のれん償却額	19	20
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△33	△38
受取利息及び受取配当金	△13	△35
支払利息	183	198
有形固定資産売却損益 (△は益)	0	19
有形固定資産除却損	26	44
デリバティブ評価損益 (△は益)	0	25
特別退職金	—	33
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,564	△1,063
棚卸資産の増減額 (△は増加)	603	△190
その他資産の増減額 (△は増加)	△236	△636
仕入債務の増減額 (△は減少)	479	△275
その他負債の増減額 (△は減少)	1,037	475
その他	258	△4
小計	4,311	2,383
利息及び配当金の受取額	13	35
利息の支払額	△182	△197
特別退職金の支払額	—	△33
法人税等の支払額	△461	△404
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,681	1,782
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の売却による収入	—	1
有形固定資産の取得による支出	△1,075	△2,078
有形固定資産の売却による収入	0	13
その他	△36	△45
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,111	△2,108

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,327	△192
長期借入金の借入れによる収入	—	2,000
長期借入金の返済による支出	△937	△1,125
リース債務の返済による支出	△802	△583
配当金の支払額	△213	△274
非支配株主への配当金の支払額	△5	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△630	△176
現金及び現金同等物に係る換算差額	173	278
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,112	△225
現金及び現金同等物の期首残高	6,822	8,775
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,934	8,549

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、一部の連結子会社において、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 (注) 2
	日本	欧州	アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	13,234	4,215	15,281	5,786	38,518	—	38,518
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,467	0	465	4	2,937	△2,937	—
計	15,702	4,216	15,746	5,791	41,456	△2,937	38,518
セグメント利益又は損失(△)	1,258	171	368	140	1,938	△294	1,644

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去△9百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△285百万円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 (注) 2
	日本	欧州	アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	14,319	6,306	17,287	8,010	45,924	—	45,924
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,942	—	191	0	2,135	△2,135	—
計	16,262	6,306	17,479	8,011	48,059	△2,135	45,924
セグメント利益又は損失(△)	1,930	△120	429	211	2,450	△409	2,041

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去△10百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△399百万円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第2四半期連結累計期間(自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				計
	日本	欧州	アジア	北米	
成形品事業					
情報・通信機器	2,538	—	1,235	—	3,773
車両	6,041	3,073	10,623	4,875	24,613
家電その他	757	105	2,534	12	3,409
成形品事業計	9,337	3,178	14,392	4,887	31,796
金型事業	3,897	1,036	889	898	6,722
顧客との契約から生じる収益	13,234	4,215	15,281	5,786	38,518
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	13,234	4,215	15,281	5,786	38,518

当第2四半期連結累計期間(自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				計
	日本	欧州	アジア	北米	
成形品事業					
情報・通信機器	1,982	—	1,053	—	3,035
車両	7,934	5,406	12,072	7,661	33,074
家電その他	768	297	1,843	60	2,969
成形品事業計	10,685	5,703	14,969	7,721	39,079
金型事業	3,634	602	2,317	289	6,844
顧客との契約から生じる収益	14,319	6,306	17,287	8,010	45,924
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	14,319	6,306	17,287	8,010	45,924